

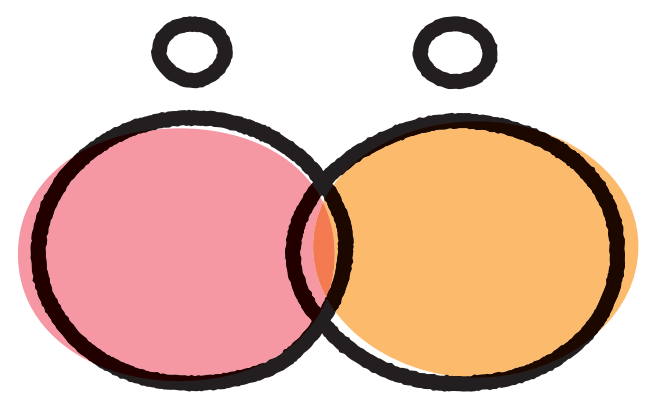
1 南三陸町の観光支援

南三陸町の自然に親しみ
新たな観光地をつくる
お手伝いを。

海山の豊かな自然に恵まれ、観光の
魅力に満ちた南三陸町。現在、一般社
団法人KOTネットワーク本吉が中心と
なって、南三陸ツーリズムの重要拠点
の一つとなる「海の見える命の森」の整
備を進めています。本プロジェクトで
は、森の広場づくりや震災伝承の活動
に触れるバスツアーを開催。震災伝承
と減災についても学びます。

【開催スケジュール】
2017年11月3日(金・祝)開催

明日の朝刊にて
参加者募集要項を
発表いたします



今できること プロジェクト

2017年度 スタート号

歩みを続け、
理想をともに。

2 防災情報発信支援

仙台から防災を発信する
「世界防災フォーラム」の
前日祭に参加。

国内外から防災関係者が集結する
「世界防災フォーラム/防災ダボス会
議@仙台2017」。この開催に先立ち、
科学技術振興機構(JST)が主催する
サイエンスアゴラと連携した、本プロ
ジェクト協賛企画プログラム「世界防
災フォーラム前日祭～災害に学び、未
来をつなぐ～」を行います。

【開催スケジュール】
2017年11月25日(土)開催

一緒に防災を考える機会に
参加してみませんか。

参加の受け付けはコチラから



IDRC2016(スイス・ダボス)

3 地域に根ざした 食文化支援

東松島に根ざした
漁師たちと生産現場から
食の喜びを学ぶツアー。

東日本大震災で大きな被害を受け
ながらも前向きに生産に取り組む東
松島市の海苔や牡蠣の養殖現場を訪
問。生産現場体験を通して、一次産
業を守る大切さ、食べることのありが
たみ、地域の魅力を発信することを一
緒に考える日帰りバスツアーを開催し
ます。食の情報誌「東松島食べる通
信」との連携企画です。

【開催スケジュール】
2018年3月下旬開催予定

4 こども未来応援教室

子どもたちが
楽しんで学べる
シゴト体験プログラム。

地域の将来を担う子どもたちに、教
育支援として面白い学習プログラムを
提供する「こども未来応援教室」。賛同
企業による「社会科学習」、子どもたち
の関心が高い仕事をプロの方が紹介
する「シゴトワークショップ」など多彩
なプログラムを用意します。また、前
回大いに好評を得られた、保護者向
けの特別セミナーも実施します。

【開催スケジュール】
2018年3月4日(日)開催予定



社会科学習/「まちづくり」について学ぼう! 自分が思い描く「まちづくり」を考えてみよう!!(三養地所提供)

シゴトワークショップ/薬剤師の仕事

※写真は昨年の様子です。

月日を経るごとに、風化の一途をたどる東日本大震災の記憶。そんな状況の中で、私たちにできることは何かを考え、
震災翌年にスタートした現在進行形の復興支援プロジェクトが、2017年度も始動します。
地域の復興を目指す志を皆さんと共に共有しながら、さまざまな活動を展開していきます。

私たちも、復興のために「今できること」をともに考え、このプロジェクトを推進していきます。

IHI/アヴィエスホーム/アサヒビール 東北統括本部/岩手日日新聞社/エイチ・アイ・エス/NTTデータ東北/麒麟ビール 宮城支店/ケースデンキグループ・デンコードー/劇団四季/神戸製鋼所
サッポロビール 東北本部/サントリー酒類 東北支社/JTB東北/尚綱学院/住友不動産 東北支店/生命保険協会 宮城県協会/潜匠建設/仙台育英学園/ソフトバンク/第一生命 仙台総合支社/大東住宅
大和証券 仙台支店/DICグラフィックス/伝承千年の宿 佐勘/東北三菱自動車販売/日本製紙/日本製紙クレシア/日本生命 仙台支社/野村不動産 仙台支店/日立システムズ/平松剛法律事務所/藤崎
富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ/三井不動産 東北支店/三菱地所グループ/宮城県建設業協会/宮城県自動車整備振興会/みやぎ生活協同組合/明治安田生命 仙台支社
リコージャパン 宮城支社/河北新報社(順不同)

◎後援/宮城県、仙台市、名取市、東松島市、南三陸町、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、名取市教育委員会

[お問い合わせ]今できることプロジェクト事務局/河北新報社営業部 tel 022-211-1318

皆さんの支援情報や参加しているプロジェクト、感じていることを
「今できることプロジェクト」特設HPにお寄せください。

www.kahoku.co.jp/imadeki/

河北 今できること

検索

facebookページもあります。